

平成30年10月24日

川棚町新庁舎建設基本設計業務プロポーザルにおける  
最優秀提案者の特定等について

このことについて、10月18日に実施した公開プレゼンテーション及びヒアリングの結果を踏まえ、プロポーザル審査委員会において、下記のとおり最優秀提案者が特定され、併せて次点も選出されましたので、お知らせします。

なお、今後、設計業務の契約締結に係る手続き等を行い、契約を締結する予定です。

記

1. 最優秀提案者及び次点

○最優秀提案者 株式会社 建友社設計

最優秀提案者の技術提案書に記載されたイメージ図（抜粋）は別添1のとおり。

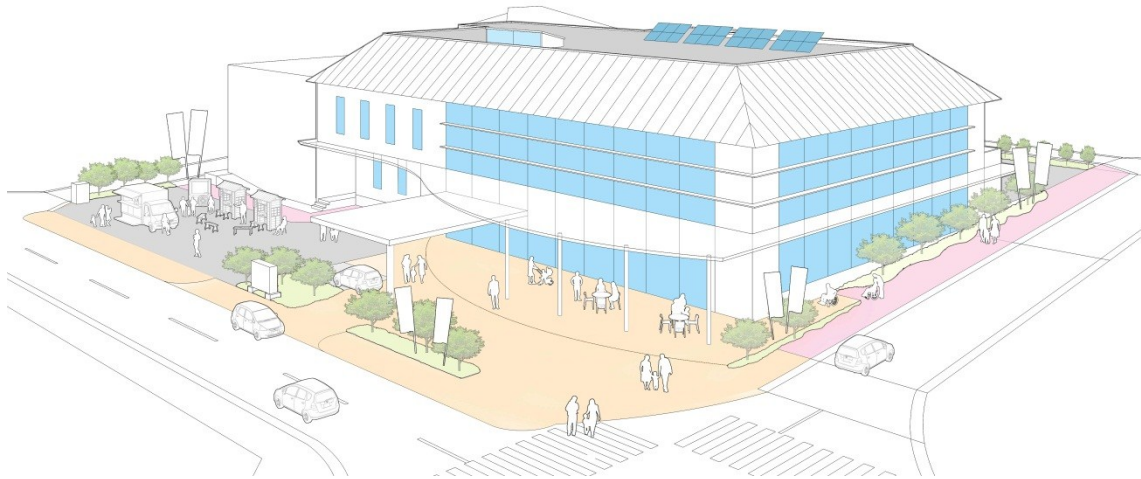
※ あくまで今回の技術提案書におけるイメージ図であり、実際のデザインとは異なります。具体的なデザイン等は、今後、設計の中で検討していきます。

○次点 株式会社 有馬建築設計事務所

2. プロポーザル審査についての委員長講評

別添2のとおり。

【イメージ図】



※ 今回の技術提案書によるイメージ図であり、今後、具体的な設計を行うため、実際とは異なります。



※ 今回の技術提案書によるイメージ図であり、今後、具体的な設計を行うため、実際とは異なります。

## 委員長講評

## (審査経過及び結果)

1. プロポーザルの技術提案書提出者3者に対し、ヒアリング（18分のプレゼンテーション及び12分の質疑応答）を実施した。
2. 技術提案書の内容及びヒアリングを踏まえ、専門的立場から審査基準に基づき審査を行い、最優秀提案者を特定し、併せて次点も選出した。
3. 今回のプロポーザルについては、設計者（人）を選んだものであり、設計案を選んだものではない。具体的な設計については、今後基本計画を基に、調整を行った上で作業を進める必要がある。

## (講評)

- 株式会社 建友社設計（最優秀提案者）
  - ・ 限られた敷地内で機能的な庁舎をコンパクトに構築する点において優れた提案である。
  - ・ 防災拠点として災害時の施設利用が明確な提案で、平常時においても繁忙期が考慮され、来庁者にとって分かりやすく、柔軟性のある動線計画である。
  - ・ 敷地形状を可能な限り活かし、現実的な工法を採用し、容易な維持管理や更新といった点に配慮しており、工期やコストを抑制する考え方も的確と判断される。
  - ・ 開口部の配置など外観デザインについては、設計段階で十分な検討を行う必要がある。
  
- 株式会社 有馬建築設計事務所（次点）
  - ・ 技術的なレベルは高く、現実的で実行可能な提案を行っている。
  - ・ 相対的に災害時の施設利用、来庁者の動線計画等でやや劣ると判断された。

最優秀提案者及び次点以外の提案も川棚町新庁舎に対する設計者の考え方が結集されたレベルの高いものであった。

本プロポーザルに参加され、貴重な時間を費やし真摯にご努力いただいた技術提案者に対し心より感謝申し上げます。